Ш \blacksquare 小 校 ょ IJ

7月11日

ま

Ł

もや消たで合開夏特あ会肺Tい 防 ° 、 に放休にり等蘇A中6等業 もく本阿実おをみ、が、生例、月お参 は吹たともけ法い_き 講 は、 、事だいしる講まま学演そ、 わ務きうもプ習しし級会しおし法 `て忙**た**

お世話になり お世話になり お世話になり 短索 がとうございさ かとうございただき かとうございただき がとうだされただき かとうだされただき かとうだされただき かとうだされただき かとうだされただき 等。でし「医にす思た実も などしか物でプロスロンにで に体(て早療」。いい践つ勇りのたか組まこの「会たて懇 取調水、い処早ままとして気ま勝。り合しと場ルは。、談

年間になった。 。なとこ

「医たす思た実も

の泳ま発置 悪時ず見し いのは1 1 早 時ル は」し9い 泳ルっ番応 がをか通急 な守り報手

てこれしそた校低

いれまてれ。内学6

たまししぞ発童年日童

、 (**重** い、 。かにし発点 た家保い

た家保り学た表字は表

こ庭護と級子会に

に練の表代も行か

し見はくと、し

とで者発のどを分2

感習方し表達いれる

謝をにて者はまて校

りなれ参れはしがにを鶴て生麻原主社育をロ学と 演 숲 で



、講田本、生先事会事阿グび「教組 し考い体意うさのAm数校そ生の教務蘇ラー親育みた。える験見すいル我師頭のし、栃育所教ムプの講た

`どな家 るいの交るC 貴ろ学換?スル 重な習をのマB な考でし3 ホさ 機え、まつ、 会がそしに我 ム. とあれた分が勉 なるぞ。か家強

思派小子代さ審広るをろいす今達子きとおと短中場ん同会始伝分時ま いに学ど表ん査げ力読なろま後にどまもすめく心合。じでまえが間すま発校もと、のてをみ本い、ま、も。でこなまに、明まなよい、中表で達なら続けつ、本い、ま、も。でこなまに、明まなよい、中華 `間あなまいんは童 伝内るいすとで少話 えに必の 。思感し発 たお要でまう動違表 いさは `たとしい会 まあ一、こ、まは らり字暗ろ誰す国 ろなま一唱かか。語 をいせ句大らに自の

、月大団ま発校もと のにころを 一のです。 で達な 6 結ほつけ、 しのはり年果しけ感 て郡7ま生、い、動 く市月しの3と自し れの24た加年思分想 る大日。来生いの像 も会に代くのま世し ので阿表ん佐す界考 °をえ と立蘇のが伯

かなったことで られる 10ま . へた

> すごが頻すと標達行年学成実度望力互な本文宿ま連の し、繁る同にの統度校30施をましいど的化泊し合山 て充によじ実交合かは年し育し合をになに活た集田 く実配うよ施流とら閉度まていい思つ生親動 れし信にうしをな内校末しる人、いい活しを自宿学 たたさしにま深る牧とをた」間支やて習む通然的なよっていまくしめの小なも。こ関えりは関としの教内 う泊てしーたるで学りつ併と係合 ` 験やとて中室牧 り加くし」につくティーのことを に3いたル。こ、校、てせををうとを公も、でを小 思日まの配内と子と平山て目築なも積ま、供集版校 いをしで信牧をどの成田、標くどにみ道、然集施校 を小目も先31小平に態の協う徳基や団しの ま過た - 1 -

せにで同まが日で8 いな、様し必べ、月前2 たり給にた要金そ22回学 しま食夏がと一の日 ましが休、な27後がPの す。た実み阿り日 、2 T 給 の施を蘇ま _ 23 学 A でで短西す月日期例に き縮小とつへの会 おるす学連は木始の 知こる校絡弁ご業時 らとのもし当24式に